

河川工作物アドバイザー会議の経過報告・今後の予定

1 令和2年度（2020年度）河川工作物AP会議の開催予定

第1回会議（令和2年9月28日（月）～9月29日（火）羅臼町・斜里町）

9月28日（火）現地検討会（羅臼川、チエンベツ川、サシルイ川）

治山ダム改良箇所の現状について、現地検討を実施予定。

9月29日（火）室内会議（斜里町）

ルシャ川ダム改良、河床路の状況及び第2次検討ダムについて議論を実施予定。

2 第43回世界遺産委員会決議への対応について

令和元年9月23～25日に実施したミッション招聘に関する報告及び諮問ミッションの報告書における勧告に対して回答。

3 長期モニタリングについて

（1）長期モニタリング実施計画に基づく調査

淡水魚類の生息状況、特に知床の淡水魚類相を特徴付けるオショロコマの生息状況調査

6月から10月まで昨年に引き続き半島先端部5河川を含めた42河川の水温調査に着手するとともに、12河川の魚類生息調査を予定。一昨年度から実施している環境DNA調査も引き続き実施する予定。

（2）長期モニタリング計画の総括評価について

第一期モニタリング調査の総括評価について、「No. 17 河川内におけるサケ類の遡上数、産卵場所および産卵床数モニタリング」と「No. 18 淡水魚類の生息状況、特に知床の淡水魚類相を特徴付けるオショロコマの生息状況（外来種侵入状況調査含む）」の個別の総括評価を実施。評価項目の評価については、「No. 17 河川内におけるサケ類の遡上数、産卵場所および産卵床数モニタリング」の評価が、昨年度と今年度実施している「河川工作物改良効果検証」の結果を反映して評価を行うため、令和2年度末に評価を実施する予定。

4 ルシャ川の取組について

（1）ルシャ川ダム改良

今年度のダムの改良工事は、第1ダム下流の石組斜路による落差対策、第3ダムの切り下げを実施。

（2）ルシャ川河床路の状況

路体の凹凸を間詰めする改良を行うとともに河床路のメンテナンス作業を必要に応じて実施するほか、河床路下流部への減勢工の設置について検討。

5 第2次検討ダムについて

（1）オッカバケ川ダム改良

2基のダムのうち上流側の2号ダムについて、昨年度に引き続き手作業によりすべてを切り下げる改良を実施。

（4年間の工事期間の最終年となる令和2年度は、約120cmの切り下げを実施予定。）

(2) イワウベツ川ダム改良

昨年度に続き地形測量をはじめとする現地調査を実施し、改良方針を検討。

6 今後の予定

第2回河川工作物アドバイザー会議を令和3年1月頃に開催する予定。

7 その他

改良済みの第1次検討ダム13基の改良効果を再度検証するための「ワーキングチーム」を別途設置し、検証作業を昨年度と今年度実施。(検証結果はAP会議にて報告予定。)